

翻訳促進ペプチドによる、難生産タンパク質の生産実現 — 抗体医薬、バイオプラスチック、バイオ燃料への応用展開 —

日時

2025年12月19日（金） 11:00 ~ 12:00

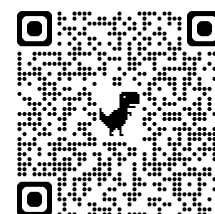
開催形式

Zoomウェビナー（聴講登録頂いた方に、URLをセミナー前日までにメールでお知らせします）

聴講登録

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeb16DpY95RntYK2JQewVixIEgN9t6O7Nz784H97nEvQuWnPQ/viewform?usp=header>

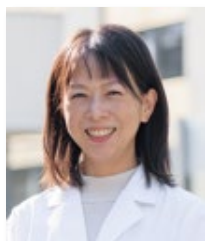
登録〆切：2025年12月18日（木）17:00



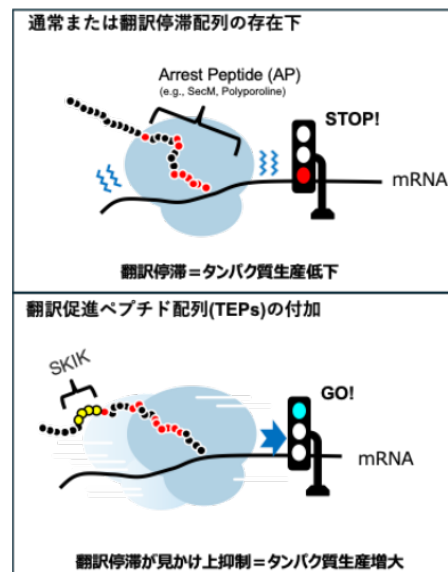
講演

「翻訳促進ペプチドによる、難生産タンパク質の生産実現 — 抗体医薬、バイオプラスチック、バイオ燃料への 応用展開 —」

加藤 晃代

名古屋大学大学院
生命農学研究科 准教授

私たちは、特定の短いペプチドが翻訳を促進することや、翻訳停滞の原因となるアレストペプチドの効果を見かけ上打ち消し、タンパク質生産量を増大できることを見出してきました。本セミナーでは、主に大腸菌における翻訳促進ペプチドやその利用、機構解明に向けた取り組み、そして大腸菌以外の宿主への応用展開について紹介します。



クロストーク

テーマ：不可能だったタンパク質を生産可能にする。世界はどう変わるか？

加藤 晃代	名古屋大学大学院 生命農学研究科 准教授
橋本 遥	株式会社Convallaria 代表取締役
鈴木 忍	京都大学「医学領域」産学連携推進機構 特定教授